

肥薩おれんじ鉄道沿線地域公共交通計画(案)に基づく 令和7年度実施予定の施策(案)について

令和7年度実施予定の施策・事業（アクション）

令和7年度の方針

○計画に記載の15の施策のうち、速やかに実施が可能な13の施策について取り組むこととする。

○特に「施策1－1 運転士の確保による便数の維持・改善」，「施策5－1 沿線一体となった地域資源の磨き上げ・PR」，「施策7－2 鉄道事業再構築実施計画の策定等」の3つの施策については，令和7年度の重点施策として位置付ける

重点施策

施 策	取組内容	目 標	実施主体
【施策1－1】 運転士の確保による 便数の維持・改善	➤ 合同説明会等(会社説明会，合同企業説明会)へ積極的参加 ➤ 肥薩おれんじ鉄道社員の待遇改善検討 ➤ 年度中途採用の通年実施 ➤ 高校/短大/専門学校/大学との連携 求人情報提供，訪問説明，見学等受入 ➤ 運転免許取得者の養成数の拡大 ➤ 自治体の支援により，運転士確保の取組を支える。 ➤ 他の鉄道会社へ運転士等の派遣協力依頼 ➤ 鉄道会社離職者への復職(再雇用)案内	➤ 定期列車減便解消 及びおれんじ食堂・臨時列車の運行再開が可能な人数の確保(10名)	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町

重点施策

施 策	取組内容	目 標	実施主体
【施策：5－1】 沿線一体となった地域 資源の磨き上げ・PR	➤ 観光素材をテーマ、ストーリー等でつなげ、周遊ルート の提案を行う。 ➤ 1日フリー切符と観光施設の組合せ等、沿線めぐり商品(美食切符などいろプラン等)内容拡充と販売強化を行う。	➤ ホームページやSNSを活用し沿線周遊を情報掲載・発信(観光情報ホームページ整備) ➤ 1日フリー切符＋観光施設商品内容拡充(食・温泉・観光施設・宿泊・二次交通等)	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 観光・商業 ➤ 促進協議会
【施策7－2】 鉄道事業再構築実施計画の策定等	➤ 鉄道事業再構築実施計画を作成し、本年12月を目途に国土交通大臣の認定を受ける。 ➤ 沿線市町が作成している、まちづくり／観光等に関する計画において、まちづくりや観光における戦略の一つとして「肥薩おれんじ鉄道の活用」を位置付け、実効性ある取組を記載するため計画等の見直しを実施。 ➤ 社会資本整備総合交付金を活用するため社会資本整備総合計画を作成。	➤ 令和8年度からの社会資本整備総合交付金の活用を目指す。	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町

施 策

施 策	取組内容	目 標	実施主体
【施策1－2】 交通事業者が連携した運賃・ダイヤ等の設定による運行の効率化	➤ バス等との連携・共同経営に向けて、他社事例等の情報収集を実施。(事例:JR四国と徳島バスの共同経営)	➤ 他社事例ヒアリングの実施	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 交通事業者
【施策2－1】 多様な関係者の参画による二次交通の接続改善	➤ 肥薩おれんじ鉄道沿線の路線バス、タクシー、デマンド型交通について、事業者・自治体と連携し、情報交換及び集約を行う。	➤ 沿線地域の二次交通情報整理 (交通機関種類、ダイヤ等)	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 交通事業者
【施策3－1】 サービスの改善による利便性の向上	➤ MaaS対応乗車券の種類の拡充を検討し着手する。	➤ 新規Maas対応企画乗車券販売開始(1種類以上)	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 交通事業者
【施策3－2】 駅の施設・設備等の改善による利便性の向上	➤ 駅における列車乗車方法・乗換え等の案内、二次交通案内、観光案内等をデジタルサイネージ又は紙ポスター掲出にて強化(デジタルサイネージを活用した多言語対応) ➤ 駅の状況に応じた待合環境の改善(机と椅子を設置したワークスペース等) ➤ サイクルトレインを活用した観光促進の為サイクルツーリズム観光マップの駅設置、駅レンタサイクルの活用提案	➤ 有人駅及び乗降者数の多い駅を優先し、10駅程度実施 ➤ 学生利用の多い駅を中心に需要と改善の方向性を検討し、対象駅の選定を実施 ➤ パンフレット設置が可能な有人駅7駅にマップ等を配布し、既存レンタサイクル貸出台数を令和6年度実績に対し110%増	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町

施 策

施 策	取組内容	目 標	実施主体
【施策4－1】 他分野機能・拠点の集約による駅の賑わい創出	➤ 駅周辺の賑わいを創出する為、自治体のまちづくり計画に沿って、駅と他機能施設(コミュニティセンター等)との複合化を検討する。	➤ 自治体まちづくり計画等においておれんじ鉄道の関連性記載(計画を変更する場合、各自治体は本年度中に議会で計画変更案を説明し、変更するイメージ) ➤ R6年度自治体ヒアリングを基にR7年度以降の方向性協議	➤ おれんじ鉄道 ➤ 市町
【施策5－2】 お出かけ先と連携した交通と他事業の相互利用	➤ 商業施設・観光施設の割引等をセットにした企画切符等を販売する。 ➤ パートナーズクラブ会員分析 ➤ パートナーズクラブ協力店の広告枠活用制度検討(協力店のメリット改善)	➤ デジタル乗車券にて沿線の観光施設と連携したチケットを造成(1種類以上(試験的实施)) ➤ 現在のパートナーズクラブ会員の属性分析	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 観光・商業 ➤ 促進協議会
【施策7－1】 老朽化設備の更新・機能向上	➤ 線路設備の修繕・更新 ➤ 電路設備の修繕・更新 ➤ 車両の修繕・更新	➤ 将来の列車運用に応じた適切な設備機能の改善を図り、安定的かつ安全な運行をめざす	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町
【施策8－1】 経費の節減等	➤ 遊休地売却益の見込まれる4カ所を、不動産事業者と連携し、売却を実施。	➤ 遊休地4カ所のうち少なくとも2カ所を売却	➤ おれんじ鉄道

施 策

施 策	取組内容	目 標	実施主体
【施策9-1】 肥薩おれんじ鉄道の利用促進	➤ 子どもや利用したことのない住民等を対象に、乗り方教室等の実施 ➤ 自治体と連携し、通学定期券購入促進策等の実施検討 ➤ 高齢者に対する情報発信の一つとして、利用方法、施策等を公共施設等に設置 ➤ 通勤利用を促進するモニター事業実施	➤ 小口利用・貸切利用の学校団体数の増 ➤ 通学定期券収入の増 ➤ いきいきシルバー定期券収入の増 (いずれも令和6年度実績に対し100%以上) ➤ 通勤定期利用者ニーズ把握	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町
【施策9-2】 住民等が肥薩おれんじ鉄道に親しむ仕組みづくり	➤ 沿線学生が企画・実行するイベント等、地域と連携した肥薩おれんじ鉄道に親しむ機会づくり ➤ 沿線イベント等と連携し、子どもの鉄道体験コンテンツ(ミニトレイン等)提供による機会づくり ➤ 沿線地域の商工等関係者や学生等を対象としたワークショップの開催 ➤ パートナーズクラブ会員拡大、協力施設拡大 ➤ 鉄道施設設備等に対するオーナー制度の導入検討(マクラギ、吊り革等) ➤ ネーミングライツ対象駅の拡大 ➤ 自治体広報誌等によるPR強化	➤ 地域と連携した主催イベント: 年1回以上 ➤ 沿線イベントへの出展(体験等)協力: 年3回以上 ➤ ワークショップからの提案による利用促進策を両県の利用促進協議会に提案 ➤ ネーミングライツ駅: 新規3駅(合計6駅) ➤ 他社事例のヒアリング及び情報収集 ➤ 促進協議会の利用促進事業について、沿線自治体の広報誌での発信回数増加	➤ おれんじ鉄道 ➤ 県 ➤ 市町 ➤ 促進協議会